清明学園同窓会 トンボ通信

第5号

創立90周年を迎えるにあたって
同窓会名誉会長　浅野 輝一

清明学園同窓会会員の皆様、如何お過ごしでしょうか。

同窓会役員の方々には日頃より月一回の定例会にご出席頂き、会員の皆様の情報交換はもとより、学園発展のために貴重なアドバイスや、多大なご援助を頂き大変ありがたく感謝致しております。

また昨年度からは90周年記念事業のために、寄付金募集の活動にも大変なご尽力を頂いております。

会員の皆様からは、多額のご協力を頂いておりますこと、重ねて篤く御礼申し上げます。

この寄付金は、前倒しに活用させて頂き、コロナ禍でのオンライン授業の機器購入に充当いたしました。

今後は図書室の大々的なリフォーム及び蔵書の充実、そして理科教育の設備、備品の充実等、子どもたちに直接還元できる事業計画を考えさせて頂いております。

また従来刊行してきました研究誌「清明教育」を、今年度は「90周年記念誌」として、「子どもに寄り添う教育とは・・・」をテーマにして、全教員が執筆し、現在編集中です。また、清明学園の90年の歴史を、子どもたちにわかりやすく学んでもらう学習書「わたしたちの清明学園」も、併せて再編集しています。この経費につきましても、ご負担を頂けるとのこと。清明教育の益々の発展のために大きなお力添えを頂きました。

創立者濱野重郎先生の教育に対する強い信念に支えられてきた清明学園は、90年という長い歴史を刻み、現在も変わらぬ理念で独特の校風を磨き続けております。

今年度の創立90周年記念式典は、11月12日に予定しております。機会を見てぜひ学園に足をお運び頂き、現在の学園の様子をご覧頂けますことを心より願っております。

創立90周年記念寄付金のお礼
同窓会会長　藤井 俊一

2015年7月に故濱野富美子先生から同窓会再構築のお話を伺い、同窓会活性化をお引き受けいたしました。

概要は創立者濱野重郎先生の教育方針をいつまでも存続させる力添えをして欲しいと言うことでした。どんなに世界が変わろうと、重郎先生の教えは変わってはならないと言うことです。

重郎先生、富美子先生そして浅野輝一理事長へと受け継がれたこのお考えは2020年に90歳を迎えました。

当同窓会は学園創立90周年記念事業の一端に寄与すべく、2018年に3年計画で企画しました「清明学園90周年記念事業に向けた1千万円寄附金募集プロジェクト」は本年3月31日をもって締め切りました。

朗報です！　誇り高き卒業生のお陰で見事に目標を達成致しました。

この困難なコロナ禍の最中に思いもかけず収入減に見舞われた卒業生もおられるでしょうし、余裕のある方ばかりではありません。その様な環境下でも、年々尻上がりに増加する浄財の寄付を賜りました。

我が清明学園卒業生の愛校心の賜と深い感謝の意を表します。

緊急事態の最中、昨年4月に寄付金の一部約2百万円をオンライン学習教材Zoomライセンス等に使用して頂きました。残金約8百万円強の使途は「子供と共に生き、子供を生かし、子供を通して生きる」草創の時からの清明精神実現の一助となるよう学園に一任いたしました。

これからも同窓生相互の絆をより密にし、よりよい未来へバトンタッチできるよう活動して参ります。我々卒業生が力を合わせれば、達成できない事など無いと今回も信ずることができました。

本当にありがとうございました。

3年間の寄付金募集の結果

2018年度	254件	￥3,056,000
2019年度	352件	￥3,377,000
2020年度	268件	￥4,012,000
総計	874件	￥10,445,000

今年度もコロナ禍の入学式
初等学校校長　横山 豊治

4月5日（月）今年度も、コロナ禍の対応で、三密を避けた入学式が行われました。

会場への出席は、一年生児童とその保護者1名に限定し、他の保護者へは別教室とご家庭へオンライン配信を行いました。二年生から五年生は、翌6日からの登校となり、全体への始業式も教室へのオンライン配信で行いました。

日常の学校生活は、できるだけ通常のスタイルに戻したいところですが、やはり三密を避けるため、机は全員前向きで、お弁当中もパネルを立てての黙食をしています。

子どもたちの順応性はすばらしいもので、そのような中でも自分なりに楽しいことを見つけて、学校生活を思う存分楽しんでいるようです。

今後の感染状況が心配されるところですが、昨年度からオンライン学習には積極的に取り組んできたので、どのような状況になろうとも、子どもたちへの学びを止めないよう、万全の準備を進めています。同窓会よりいただいた多大なご寄付も、子どもたちへのICT教育に活用させていただいております。この場を借りて御礼申し上げます。誠にありがとうございました。

今後も子どもたちのため、そして、清明学園のさらなる発展のため、どのような状況になろうとも、前に前に前進していきたいと思っています。

入学式で祝辞を述べる藤井会長

中等部から
中学校校長　鈴木 敏弘

昨年度も、コロナ禍のため、卒業生と保護者だけの卒業式となりました。しかし、一昨年とは違い、藤井同窓会長と川添後援会長に、ご祝辞をいただくことができました。

第六十八回卒業生は、休校や時短での不安な生活が続いた困難な一年に立ち向かい、堂々と学園を巣立ちました。

今年度も、依然としてコロナ禍が続いておりますが、どうにかほぼ平常の生活に戻ることができました。昨年度は、ほとんどの学校行事が中止となってしまいましたが、今年度は工夫し、形を変えながら

《次ページへ続く》

令和3年6月発行
発行
清明学園 同窓会

〒145-0066
大田区南雪谷3丁目12-26
学校法人　清明学園内
会長　藤井俊一
発行人　千葉精一

同窓会QRコード

メールアドレス登録用
seimei.dousokai@gmail.com

メールアドレスの登録にご協力ください

ホームページ
http://www.seimei-dousokai.com